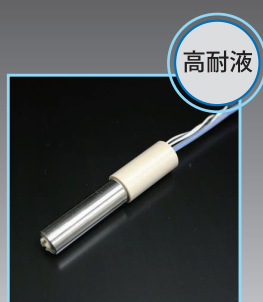


MICROJET LaboJetシリーズ

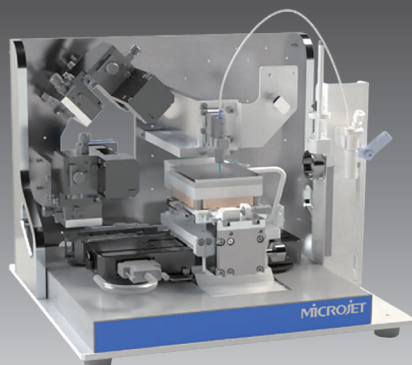


次世代インクジェット実験装置

吐出自動評価システム intelliJET搭載



1ノズルヘッド
10種以上のラインナップ



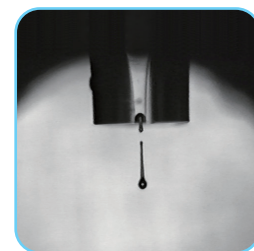
LaboJet-650
小型・グローブBOXモデル



LaboJet-800
高性能・オールインワンモデル

特徴（一部オプションを含む）

- 1 業界初の吐出自動評価システムintelliJETを搭載し、実験を効率化
- 2 吐出量の自動調整機能により指定吐出量での実験が可能
- 3 高耐液や高粘度対応などの10種以上のヘッドから選択可能
- 4 1cc以下の少量の液材でのサンプル作製が可能
- 5 高精度な位置決めにより、高精細デバイスを作製



飛翔液滴 観察機能付属

	LaboJet-650	LaboJet-800
intelliJET	●	●
液滴・描画観察カメラ	2台	3台
ヘッド圧力制御	手動	自動
テーブル角度補正	手動	自動

用途例

- インクジェットインクや液材料の開発
- ペロブスカイト太陽電池、有機半導体などの試作
- ナノ金属インクによる回路パターンニング
- 各種バイオチップやセンサーの作製

※液によって安定吐出しがない場合があります
※写真と実際の装置は異なる場合があります
※仕様は予告なしに変更することがあります

株式会社 マイクロジェット

本社 長野県塩尻市大門五番町79-2 支社 東京都国分寺市南町3-11-17 2F mj-sales@microjet.co.jp www.microjet.co.jp



次世代型 インクジェット実験装置
LaboJetシリーズ 概仕様



	LaboJet-650	LaboJet-800
装置構成	描画装置本体 制御ユニット(制御用パソコン内蔵) 専用アプリケーション	描画装置本体(制御ユニット内蔵) 制御用ノートパソコン 専用アプリケーション
装置サイズ(本体) ※突起部を除く	W355 × D350 × H291 [mm]	W500 × D507 × H483 [mm]
搭載ヘッド ※詳細は下段参照	GlassJet 1個	
吐出液	電子系 : DMF、DMSO、NMP、金属ナノ粒子液 など バイオ系 : タンパク、抗体、細胞液、試薬、酵素、ビーズ懸濁液 など その他 : 水系・溶剤系・UV系インク など ※液種によっては安定吐出できない液があります	
吐出自動評価システム intelliJET	Standard、Advance、Professionalより選択	
分注・パターニング内容	分注、スポッティング、点・線・面のパターニング ビットマップ印刷(オプション)	
分注・パターニング領域	W65 × D78 [mm]	
設置可能基板厚み	最大 10 [mm]	
テーブル機能	吸着式加熱テーブル	
テーブル加熱温度	室温～80℃	
テーブル角度補正	手動	自動
ワーク位置合わせ	テーブル観察カメラによる高精度な位置合わせ	
ステージ移動分解能	1 μm	
飛翔液滴観察機能	液滴速度、飛翔角度、吐出体積※などの自動計測機能 ※100pI以上を目安として測定可能	
搭載カメラ	2台 液滴観察カメラ リアルタイム描画観察カメラ	3台 液滴観察カメラ リアルタイム描画観察カメラ 描画サンプル計測用カメラ
ヘッド圧力制御	なし ※オプションで選択可能	あり(メニスカス制御圧力、ページ圧力)
インターロック	なし	あり
オプション	ビットマップ描画機能 など	
電源・消費電力	単相AC 100V ±10% 50/60Hz 600W以下	単相AC 100V ±10% 50/60Hz 800W以下
使用環境	15～30℃ 20～70%RH	

搭載ヘッド

ヘッド種類		特 徴	ヘッドヒータ	適応粘度[mPa・s]	吐出液滴量[pl/滴]
GlassJet ヘッド	GJHBシリーズ	低粘度、高表面張力液を吐出	無	0.5～10	10～1100
	GJHDシリーズ	加熱せずに高粘度液を吐出	無	2～40	10～1000
	GJHEシリーズ	高粘度液を加熱して吐出	有	2～40 (非加熱) 2～150 (加熱)	40～1000

※液種によっては安定吐出できない液があります。
※液滴量により適応粘度目安は異なります。
※上記仕様は予告なしに変更することがあります。